

## 折りたたみ椅子等が関係した危害・危険について の消費者アンケート調査及び集計委託の概要

### 1 テーマ

折りたたみ椅子等が関係した危害・危険について

### 2 調査目的

折りたたみ椅子等が関係した危害・危険情報及び折りたたみ椅子等に対する安全対策についての意見を収集・分析し、事故の未然防止・拡大防止を図ることを目的とする。

### 3 規模・調査対象

有効回答数は、次の条件を満たす 1,000 人（世帯）以上とする。

ア 東京都（全域）で、1歳から 12 歳までの子どものいる世帯

イ 区部と市町村部は平成 19 年 7 月 1 日現在の人口比とし、区部 6.8%、市町村部 3.2% 程度とする。

### 4 調査項目

- (1) 危害・危険体験の有無と危害等の程度(事例ごとにチェック)
- (2) 危害・危険体験の具体的状況((1)でチェックしたもの)を記入
- (3) 危害・危険体験の危害、危険、ヒヤリ・ハッとした状況((1)でチェックしたもの)を記入
- (4) 危害・危険体験の原因((1)でチェックしたもの)を記入
- (5) 危害・危険体験の危険性の認識((1)でチェックしたもの)を記入
- (6) 危害・危険体験があった折りたたみ椅子等の安全対策((1)でチェックしたもの)を記入
- (7) 危害・危険体験の苦情の申し出状況((1)でチェックしたもの)を記入
- (8) 自分の身の周りの人の危害危険の把握
- (9) 折りたたみ椅子等に対する不安や疑問
- (10) 行政、事業者への要望
- (11) 他の一般的な製品の事故や安全性に対する疑問
- (12) 危害・危険発生状況の追跡調査への協力、連絡先

※ 詳細は、別紙 2 のとおり（鑑文は別紙 1 のとおり）

### 5 調査実施期間

平成 19 年 1 月 16 日(金)から平成 19 年 1 月 23 日(金)まで

### 6 集計内容

別紙 3 のとおり

### 7 その他

アンケート設問に対する回答方法は、選択式と自由回答による。

## 折りたたみ椅子等が関係した危害・危険について の消費者アンケートの調査対象者向け説明（案）

### ●はじめに

自動回転ドアやエレベーター、遊具など身の回りにある商品等により、予想もしなかった痛ましい事故が発生し、私たちの安全を脅かしています。しかし、それらの商品等が関係した事故は、事故情報収集体制等の不備などから十分に事故の実態が把握されていないため、必ずしも安全確保対策が進んでいるとは言えない状況にあります。

アメリカでは、折りたたみ椅子の可動部に指を挟み切断する重大な事故を、重要な情報として収集・分析し、「折りたたみ椅子の安全規格」を設けて、この規格に反する折りたたみ椅子はリコールさせるなど、事故情報を活かし、折りたたみ椅子に起因した傷害・事故防止対策がとられています。

一方、わが国には、このような折りたたみ椅子・テーブル・ベッド・踏み台(脚立)・ベビーカー・ベビーフェンス等による指切断等重大な事故があったとしても、その情報を収集する体制は不十分です。特に折りたたみ椅子等による危害(怪我をした)や危険な目にあった、ヒヤリとした、ハッとした経験、日頃危険だと思い不安に感じていることなどは、折りたたみ椅子等の問題として認識されていないため、データとしても多く存在していません。そこで、アンケート等により事故等の実態を把握し、折りたたみ椅子等の安全確保対策に活かす必要があるため、調査を行うものです。

### ●アンケートの目的

折りたたみ椅子等に起因した事故を未然に防ぐため、東京都は皆様のところで起こっている事故の経験、危ないではという不安や疑問、安全上の問題点などを把握し、商品の安全確保に役立てていきたいと考えております。ぜひ、皆様のご経験や思いなどをお聞かせください。

### ●アンケート記入上の注意

#### \*「危害」とは、実際に事故が起り、ケガをしたことです。

(例1)折りたたみパイプ椅子をたたんだ状態でお尻をつけ両手を開くところにかけたまま座ろうとしたら、左手中指の爪の半分から先を切断した。

(例2)折りたたみテーブルで家族が脚の交差部分に人指し指が挟まれ、指を打撲した。

(例3)折りたたみベッドのパイプの交差部分で指先を切った。

#### \*「危険」とは、実際に事故起ったが、ケガはしなかったことです。

(例1)折りたたみ椅子を開いたところ、前後脚の隙間に指を挟んだが、すぐに指を引き抜いたのでケガはしなかった。

(例2)折りたたみテーブルの脚を開じていたとき、天板と脚の間に指を挟んだが、ケガはしなかった。

(例3)折りたたみベッドを開こうとしたら、急に開き、パイプの間に指を挟んだが、ケガはしなかった。

#### \*「ヒヤリ・ハッ」とは、実際に事故が起りそうになり、ヒヤリ・ハッとしたことです。

(例1)折りたたみ椅子を前後にゆすったところ、不意に折りたたまれ、指を挟みそうになった。

(例2)折りたたみテーブルの脚を開いたがロックがかかっていないため、脚が折りたたまれ、指を挟みそうになった。

(例3)折りたたみベッドを開こうとしたら、急に開き、パイプの間に指を挟みそうになった。

#### \*「不安や疑問」とは、折りたたみ椅子等で、日頃不安感じていることや考えていることです。

(例1)折りたたみ椅子の交差部分に指が入りやすく、ロックされないため、不意に折りたたまれたり開いたりして指を挟む事故がおきるのではないかと危惧する。

### ●アンケートの締め切り

平成19年11月23日（金）まで

### ●調査主体・問い合わせ先

東京都生活文化スポーツ局消費生活部生活安全課（〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1）

### ●アンケート内容の取り扱い

お聞かせいただいた情報については、東京都個人情報の保護に関する条例に基づき、東京都が適正に管理を行ない、他の目的に利用することはありません。

折りたたみ椅子等が関係した危害・危険  
についての消費者アンケート（設問）

(アンケート回答同意画面提示)

(アンケート回答画面開始)

現在、同居のご家族が、過去10年間に経験した「折りたたみ椅子等が関係した事故の経験」、「折りたたみ椅子等について感じている不安や疑問」などについてお答えください。折りたたみ椅子等との何らかの関わりがあると思われる安全上の問題であれば何でもかまいません。

**【設問】**

**問1)** は、回答者又は同居する家族が過去10年間で経験した折りたたみ製品に関する事故が、事例番号①から⑪の(ア)危害(イ)危険(ウ)ヒヤリ・ハッとのいずれに該当するか質問して記載させる。一つの事例番号で複数の事故を経験していた場合は、危険度が高い事故を優先に回答させる。

**(折りたたみ椅子等の危害、危険、ヒヤリ・ハッとした経験)**

**問1)** 同居のご家族が折りたたみ椅子等にまつわることで、次の表の事例のような、あるいはこれら事例に類似した事故の経験はありますか。ある方は、該当する「危害」、「危険」、「ヒヤリ・ハッ」とのマスにチェックをしてください。同じ事例番号で事故の経験が複数ある場合には、下の優先順位を参考にして、優先度の高い事例をもとに、各事例番号①～⑪につき1箇所チェックしてください。思い当たることがない場合には、「なし」をチェックしてください。

<優先順位>

- ①重篤な危害（大きなケガ）、②軽微な危害（軽いケガ）、③大きなケガにつながりかねない危険、  
④ケガをすることもあると思われる危険、⑤ヒヤリ・ハッと

危害(ケガをした)又は危険(危険な目にあった、ヒヤリとした、ハッとした)事例	危害(ア)	危険(イ)	ヒヤリ・ハッ(ウ)	なし(エ)
① 屋内用折りたたみ椅子（子ども用ローチェア・ハイチェア）の隙間に指を挟んだ（挟みそうになった）。	実際に起り、ケガをした	実際に起ったが、ケガはしなかった。	実際に起こり、そのようなことが、ケガはしなくなった。	なかつた。
② 屋内用折りたたみ椅子（子ども用ローチェア・ハイチェア以外）の隙間に指を挟んだ（挟みそうになった）。				
③ 屋外用折りたたみ椅子（デッキチェア、アウトドア用など）の隙間に指を挟んだ（挟みそうになった）。				
④ 屋内用折りたたみテーブル（家庭用、会議用など）の隙間に指を挟んだ（挟みそうになった）。				
⑤ 屋外用折りたたみテーブル（アウトドア用など）の隙間に指を挟んだ（挟みそうになった）。				
⑥ 屋内用折りたたみベッド（パイプ式ベッドなど）の隙間に指を挟んだ（挟みそうになった）。				
⑦ 屋外用折りたたみベッド（アウトドア用など）の隙間に指を挟んだ（挟みそうになった）。				
⑧ 折りたたみ式踏み台（脚立）の隙間に指を挟んだ（挟みそうになった）。				
⑨ 折りたたみ式ベビーフェンス・ベビーゲートの隙間に指を挟んだ（挟みそうになった）。				
⑩ 折りたたみ式ベビーカーの隙間に指を挟んだ（挟みそうになった）				
⑪ その他（ ）の隙間に指を挟んだ（挟みそうになった）				

（「問1.」の回答が全て「なし」にチェックした場合は、問8へ進む。）

**問2)～問7)**は、問1で回答があつた事例のうち、危険度が高い事例を優先に最大4事例について具体的な事故状況を、1事例ごとに問2から問7を繰りかえし質問して記載させる。

(具体的な事例)

**問2)** 問1で「危害」、「危険」、「ヒヤリ・ハッ」とあると回答した方は、該当する事例番号について、その状況はどういうものであったかを、後に記した記入例を参考に、問1で回答した事例の内4事例まで詳細に記入してください。(例:3例について回答していれば3例)  
記入する際には、次の要件についても、詳細な記述の中に書き込んでください。

(要件)

①当事者の性別 ②当事者の当時の年齢 ③事例が発生した日時(休日の夕方4時ごろなど) ④事例が発生した場所と、その場所の状況(親子が大勢いるときなど) ⑤「何がどうなったため」、「何に挟まれたか」など、きっかけや直接の原因(状況)を具体的に ⑥ケガした、あるいは、ケガしそうになった身体の部位 ⑦どのようなケガをしたか、あるいは、どのようなケガをしそうだったか ⑧施設の管理者、保護者、家族、友人などは、同席または近くにいたか ⑨そのときの製品の形状やデザイン・素材などの特徴 ⑩購入先やブランド、価格

**問2) の回答記入例**

問2) <具体的な状況の記入例>

(事例 1(1)② の状況)

息子が6歳の時、休日の夕方4時ごろ、公民館で親子が20組ほどいて混雑して目が離れやすい状況で息子が折りたたみ椅子に座っていたが、折りたたみ椅子が何らかの拍子に不意に閉じてしまった。そのときに息子はパイプの隙間に指を入れていたため、指を挟みそうになったが、近くにいた大人が助けてケガはなかった。

※(わかる範囲で記入してください。)

その折りたたみ椅子は、金属製のパイプでできていて、ロック装置(開いた状態を固定する金具)、保護カバー(可動部の隙間を覆い隠すカバー)、保護クッション(指をはさんでもクッションとなるゴムなど)がなく、指が簡単にに入る隙間があり、置むと完全に閉じる機構だった。椅子には注意表示もなく、施設の管理監督者からの注意もなかった。

(解答欄)

問2) <具体的な状況の記入>

(事例の危害、危険、ヒヤリ・ハッ)

**問3)** この事例は危害、危険、ヒヤリ・ハッとのいづれに該当しますか。

1. 危害(実際に起こりケガをした。)
2. 危険(実際に起こったがケガをしなかった。)
3. ヒヤリ・ハッ(実際に起こりそうになった。)

(事例の原因)

**問4)** この事例が発生した原因をどのように考えていますか。(複数回答可)

1. 製品に何らか(構造・デザイン・部材・安全装置等)の問題があつた。
2. 製品の注意表示・取扱説明書に問題があつた。
3. 施設の管理に問題があつた。
4. 保護者(親等)の不注意だった。
5. 使用者(子ども等)の不注意だった。
6. 製品に原因があつたかどうかは不明である。
7. 製品を購入する際の選び方が適切でなかつた。
8. わからない
9. その他( )

### (事前の危険性の意識)

問5) この事例が起こる前から折りたたみ椅子等に危険性を感じていましたか。

1. 危険を感じていた。 2. 危険を感じていなかった。 3. わからない。

### (安全対策)

問6) この事例に関係した折りたたみ椅子等について、どのような安全対策をしたほうが良いと思いますか。(複数回答可)

1. 不意に折りたたまれないよう、ロック装置(開いた状態を保持する掛け金具など)をつける。
2. 指が隙間に入らないよう保護カバー(隙間を覆い隠すカバーなど)をつける。
3. 指がつぶれないよう、たたんだ状態でもパイプとパイプの間の隙間を確保する。
4. たたんだ状態で指がつぶれないよう隙間に保護クッション(指を挟んでもクッションとなるゴムなど)を取り付ける。
5. 注意書きを目立つように表示する。
6. 開閉の操作手順を表示する。
7. 施設の管理監督者等が注意するよう呼びかける。
8. その他( )

### (苦情の申し出状況)

問7) この事例が発生したとき、どこかへ苦情を申し出ましたか。(複数回答可)

1. 販売店
2. メーカー
3. 消費生活センター
4. 公共施設等の管理者
5. どこへも申し出なかった。
6. わからない。
7. その他( )

問8)～問12)は、回答者全員に質問して回答させる。

### (あなたの身の周りの方の危害や危険)

問8) 日頃、あなたの身の周りの方が、折りたたみ椅子等が関係して「ケガをした」、「危ない目にあった」などの話を、実際に見たり聞いたりしたことがありますか。もしあれば、わかる範囲で具体的にお書きください。記入する際には、要件と記入例を参考に、分かる範囲で記述してください。

1. ある

#### (その内容)

#### (要件)

- ①当事者の性別、当時の年齢
- ②事例が発生した日時、場所とその状況
- ③「何がどうなったため」、「何に挟まれたか」など、きっかけや直接の原因(状況)を具体的に
- ④ケガした、あるいは、ケガしそうになった身体の部位
- ⑤どのようなケガをしたか、あるいは、どのようなケガをしそうだったか。
- ⑥施設の管理監督者、保護者などは、同席または近くにいたか。
- ⑦そのときの製品の形状やデザイン・素材などの特徴
- ⑧購入先やブランド、価格

#### (記入例)

近所の6歳の男の子が、折りたたみ椅子に座ろうとしたとき、折りたたみ椅子のパイプの間に指を入れていて不意に閉じてしまい指を挟んでしまいそうになったが、近くの大人が急いで助けてケガはなかった。

※(わかる範囲で記入してください。)

その折りたたみ椅子は、子ども用に作られている座面が35cm位の高さの金属性のパイプでできていて、ロック装置は付いていなかった。子どもがゆすったときに簡単に折りたたまれる状態だった。椅子には注意表示もなかった。

2. なし

(安全性について感じていること及び不安や疑問)

問 9) 現在、折りたたみ椅子等のデザインに関する安全性について感じていることや考えていること(不安や疑問など)がありましたら、お書きください。

(行政や事業者への要望)

問 10) 折りたたみ椅子等で、行政や事業者（メーカー・販売店）への要望がありましたらお書きください。

(他の一般的な製品における事故や安全性に対する疑問)

問 11) 折りたたみ製品以外のあなたの身の周りにある一般的な製品が原因と思われる危害を伴う事故、又は、日頃使用していて危険な目にあった（危険な目にあいそうだ）など、安全性について疑問に感じていることがありましたらお書き下さい。

(事故調査への協力の有無)

問 12) 後日、記入内容について、東京都から電話などでお問い合わせする場合、ご協力いただけますか。

「はい」をお選びの場合は、東京都生活文化スポーツ局生活安全課からご連絡する場合がありますので、ご協力よろしくお願ひいたします。

「個人情報については、東京都が適正に管理を行い、他の目的に利用することはありません。」

1. はい

(お名前)	
(郵便番号)	
(ご住所)	
(電話番号)	
(メールアドレス)	

2. いいえ

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

別紙3

折りたたみ椅子等が関係した危害・危険について  
の消費者アンケート調査結果集計表

1 アンケート回収状況（人数ベース）

回収数	(区部)	(市町村部)
人(世帯)	人(世帯)	人(世帯)
%	%	%

2 危害等の発生状況について

(1) 全体（問1）（人数・件数ベース）

危害	危険	ヒヤリ・ハッ	なし	合計
件	件	件	件	件
人(世帯)	人(世帯)	人(世帯)	人(世帯)	人(世帯)
年代別の構成	年代別の構成	年代別の構成	年代別の構成	年代別の構成
(横の割合)	(横の割合)	(横の割合)	(横の割合)	(100%)

(2) 事例別項目別内訳（件数・割合）（問1）（人数・件数ベース）

事例	危害	危険	ヒヤリ・ハッ	なし	合計
事例 1	人(世帯) 件 (横の割合)	人(世帯) 件 (横の割合)	人(世帯) 件 (横の割合)	人(世帯) 件 (横の割合)	人(世帯) 件 (100%)
事例 2					
事例 3					
事例 4					
事例 5					
事例 6					
事例 7					
事例 8					
事例 9					
事例 10					
事例 11					

3 事例の原因について

(1) 全体（問3×問4）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
合計（合計）	※									
危害										
危険										
ヒヤリ・ハッ										

※ 件(割合)

(割合については、横割合ではなく「件数÷人数(実数)」の割合を記載すること。)

(2) 事例別項目別内訳（件数・割合）（問1×問3×問4）

（全体と危害、危険、ヒヤリハッとに作成）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
事例 1	※									
事例 2										
事例 3										
事例 4										
事例 5										

事例 6									
事例 7									
事例 8									
事例 9									
事例 10									
事例 11									

※ 件(割合) (割合については、横割合ではなく「件数÷人数(実数)」の割合を記載すること。)

#### 4 危険性の意識について

##### (1) 全体 (問3×問5)

	1 件 (横割合)	2 件 (横割合)	3 件 (横割合)	合 計
全体 (合計)				
危害				
危険				
ヒヤリ・ハッとする				

##### (2) 事例別項目別内訳 (件数・割合) (問1×問3×問5)

(全体と危害、危険、ヒヤリハッとするごとに作成)

	1 件 (横割合)	2 件 (横割合)	3 件 (横割合)	合 計
事例 1				
事例 2				
事例 3				
事例 4				
事例 5				
事例 6				
事例 7				
事例 8				
事例 9				
事例 10				
事例 11				

#### 5 安全対策の意識について

##### (1) 全体 (問3×問6)

	1	2	3	4	5	6	7	8	合 計
全体 (合計)	※								
危害									
危険									
ヒヤリ・ハッとする									

※ 件(割合) (割合については、横割合ではなく「件数÷人数(実数)」の割合を記載すること。)

##### (2) 事例別項目別内訳 (件数・割合) (問1×問3×問6)

(全体と危害、危険、ヒヤリハッとするごとに作成)

	1 件 (横割合)	2 件 (横割合)	3 件 (横割合)	4 件 (横割合)	5 件 (横割合)	6 件 (横割合)	7 件 (横割合)	8 件 (横割合)	合 計
事例 1	※								
事例 2									
事例 3									
事例 4									
事例 5									
事例 6									
事例 7									

事例 8									
事例 9									
事例 10									
事例 11									

※ 件(割合) (割合については、横割合ではなく「件数÷人数(実数)」の割合を記載すること。)

## 6 苦情の申し出先の件数及び割合

### (1) 全体 (問 3 × 問 7)

	1	2	3	4	5	6	7	合計
全体	※							
危害								
危険								

※ 件(割合) (割合については、横割合ではなく「件数÷人数(実数)」の割合を記載すること。)

### (2) 事例別項目別内訳 (件数・割合) (問 1 × 問 3 × 問 7)

(全体と危害、危険、ヒヤリハッとに作成)

	1	2	3	4	5	6	7	合計
事例 1	※							
事例 2								
事例 3								
事例 4								
事例 5								
事例 6								
事例 7								
事例 8								
事例 9								
事例 10								
事例 11								

※ 件(割合) (割合については、横割合ではなく「件数÷人数(実数)」の割合を記載すること。)

## 7 具体的な事例 (問 2 × 問 3) (問 2 の事例別危害、危険、ヒヤリハッとに作成)

## 8 身の周りの人の事例 (問 8)

## 9 安全性について感じていること及び不安や疑問 (問 9)

## 10 行政・事業者への要望 (問 10)

## 11 他の一般的な製品における事故や安全性に対する疑問 (問 11)